



# 2023年度第2四半期 決算概況

## ブロードメディア株式会社

### 2023年10月27日

本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみ全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

# ◆2023年度第2四半期決算概要

## ◆株主還元

## ◆トピックス

### 【ご参考】

事業セグメントの内容

取締役向け譲渡制限付株式報酬

サステナビリティ(人的資本)への取り組み

その他トピックス

# 第2四半期累計期間(4月～9月)の連結経営成績



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	増減率	通期 業績予想 (5月9日発表)	進捗率
売上高	6,323	6,861	▲ 537	+8%	14,300	48%
営業利益	465	552	▲ 86	+19%	1,200	46%
経常利益	503	589	▲ 86	+17%	1,200	49%
純利益	326	447	▲ 121	+37%	1,000	45%

- ✓ 前年同期に比べて増収増益、順調に推移
- ✓ 純利益は、前年同期に発生した外国映画の配給事業からの撤退に係る損失がないことから、大幅に増益

# 通期業績予想について

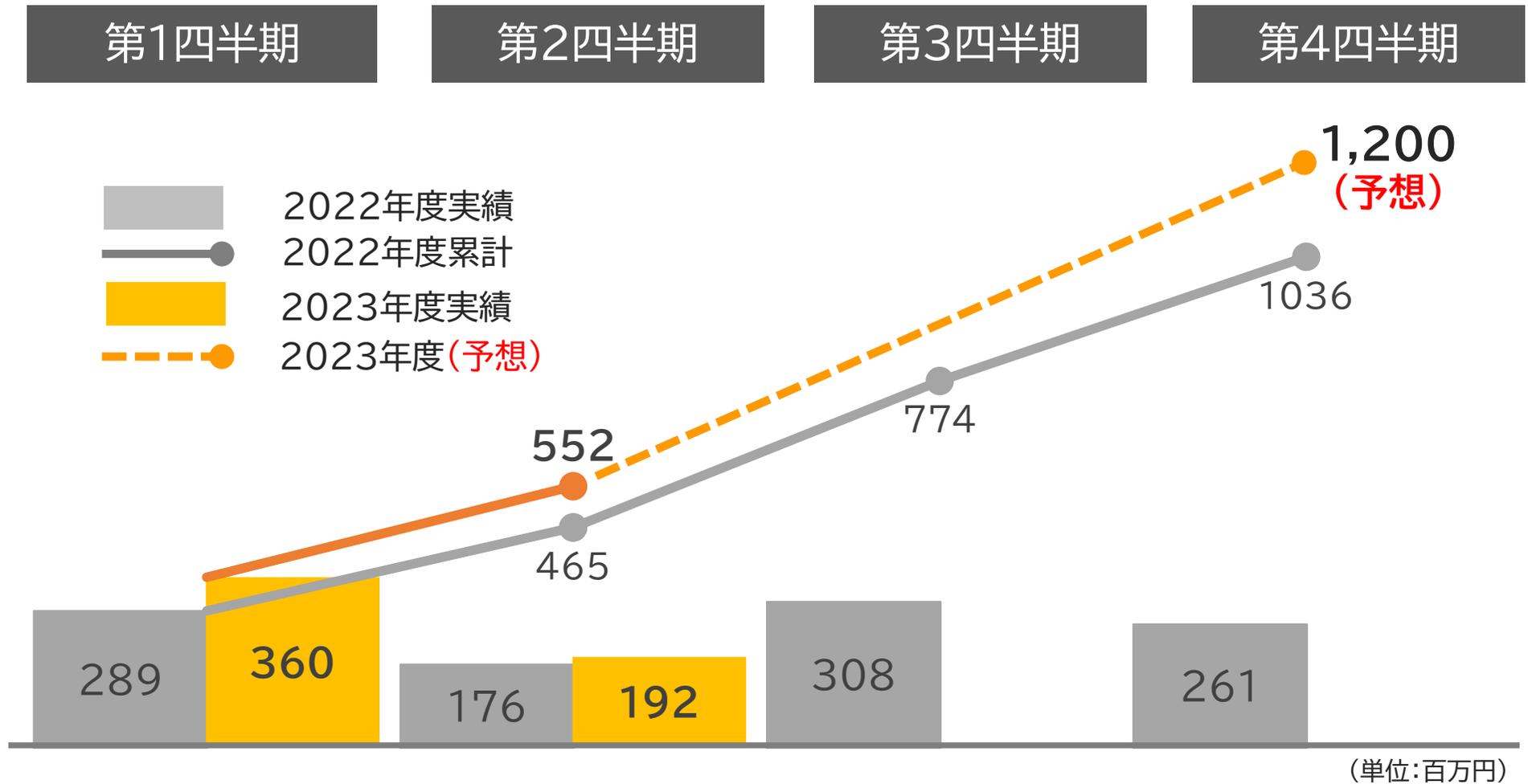


(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	増減率	通期 業績予想 (5月9日発表)	進捗率
売上高	6,323	6,861	▲ 537	+8%	14,300	48%
営業利益	465	552	▲ 86	+19%	1,200	46%
経常利益	503	589	▲ 86	+17%	1,200	49%
純利益	326	447	▲ 121	+37%	1,000	45%

- ✓ 通期業績予想は据え置く
- ✓ 配当予想も据え置き、期末に1株当たり33円 (+3円増配) を予定

# 四半期営業利益の推移(前期比)



第2四半期も前年と比べ増益  
通期業績予想の達成に向けて概ね順調に推移

# 第2四半期累計期間(4月～9月)の連結経営成績



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
教 育	1,667	2,177	↑ 510	498	698	↑ 200
メ デ ィ ア コ ン テ ン ツ	389	318	↓ △ 70	△ 136	△ 88	↑ 48
ス タ ジ オ ・ プ ロ ダ ク シ ョ ン	934	899	↓ △ 35	75	51	↓ △ 23
放 送	1,248	1,166	↓ △ 81	115	22	↓ △ 92
技 術	2,005	2,188	↑ 182	226	242	↑ 16
そ の 他	77	110	↑ 32	△ 17	△ 31	↓ △ 13
全 社 費 用				△ 295	△ 343	↓ △ 48
合 計	6,323	6,861	↑ 537	465	552	↑ 86

※今期より報告セグメントを変更

- ・「スタジオ・コンテンツ」を「メディアコンテンツ」「スタジオ・プロダクション」に区分
- ・投資先であった(株)ポケットを連結子会社化し「その他」に帰属
- ・2022年度第2四半期の「メディアコンテンツ」「スタジオ・プロダクション」セグメントの数値は、変更後の区分に組み替えて表示

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
教 育	1,667	2,177	↑ 510	498	698	↑ 200
			+31%			+40%

- ✓ 8期連続で生徒数が過去最高を更新し、増収増益
- ✓ 池袋キャンパス開校や、名古屋eスポーツキャンパス拡張、なんばeスポーツキャンパス拡張等、業容拡大を継続
- ✓ 一方、急速な成長に伴う教員の確保や定員増等の対応が継続的な課題
- ✓ ルネサンス日本語学院は「日本語教師養成講座(eラーニング)」のプロモーション活動に注力

◆通信制高校  
ルネサンス高校グループ

◆日本語教育  
ルネサンス日本語学院

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
メディア コンテンツ	389	318	△ 70	△ 136	△ 88	48
			△18%			損失縮小

- ✓ デジタルメディアサービスは、広告収入の不調により減収となった一方、コスト抑制効果により赤字幅は縮小
- ✓ コンテンツ販売事業は、テレビ局向け番組販売が減少
- ✓ 業績改善と成長を目指して、組織を見直し業態転換が進行中

※ 2022年度第2四半期の「メディアコンテンツ」の数値は、セグメント変更後の区分に組み替えて表示しております。

◆デジタルメディアサービス

◆コンテンツ販売事業

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
スタジオ・プロダクション	934	899	↓ △ 35	75	51	↓ △ 23
			△4%			△31%

- ✓ 海外ドラマシリーズ等の売上計上がシリーズ全話納品後の一括計上となった第1四半期からの影響により減収減益
- ✓ 人件費等のコストが増加
- ✓ 米ハリウッドでの「全米脚本家組合」や「全米映画俳優組合」のストライキによる影響を注視

※ 2022年度第2四半期の「スタジオ・プロダクション」の数値は、セグメント変更後の区分に組み替えて表示しております。

## ◆制作事業

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
放送	1,248	1,166	△ 81	115	22	△ 92
			△7%			△80%

- ✓ 視聴料収入の減少傾向が続いているなかでスポンサー収入も減少
- ✓ 「釣りビジョン倶楽部(VOD)」の売上は増加したが、上記影響を補いきれず減収減益
- ✓ 釣りビジョン倶楽部(VOD+α)を放送に並ぶ事業に育成中

◆釣り専門チャンネル  
「釣りビジョン」

◆釣りビジョン倶楽部(VOD)

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
技 術	2,005	2,188	↑ 182	226	242	↑ 16
			+9%			+7%

- ✓ 主力のアカマイ(CDN)サービスは、既存顧客へのサービス拡大等によりセグメント業績をけん引
- ✓ グループ内の各事業のDXに貢献

◆アカマイ(CDN)サービス ◆クラウドソリューション ◆デジタルシネマサービス  
◆ホスピタリティ・ネットワーク ◆システム開発 ◆その他

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
その他	77	110	↑ 32	△ 17	△ 31	↓ △ 13
			+42%			損失拡大

- ✓ プロeスポーツ推進事業は事業(賞金・配信収入・スポンサー収入等)の立ち上げ段階であり、増収となったものの赤字を計上
- ✓ (株)ポケットは上期に新規タイトルの投入がなかったため赤字を計上  
11月にNintendo Switch™向け新規タイトル『うちトレ』をリリース

◆プロeスポーツ推進事業  
◆ネットワーク営業

◆ゲームパブリッシング事業

# 事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～

(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	営 業 利 益		
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
全 社 費 用	△ 295	△ 343	 △ 48
			16%費用増

- ✓ グループの成長に伴う管理部門の強化により主に人件費等が増加

◆グループ本社(ブロードメディア)管理部門の運営

◆グループ全体の支援(生産性向上・効率化・ガバナンス強化等)

# 連結財政状態

## 資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2022年度	2023年度 第2四半期	増減額	増減率
総資産	9,948	9,892	△ 56	△1%
負債	4,498	4,230	△ 267	△6%
純資産	5,450	5,661	210	+4%
自己資本	4,300	4,545	244	+6%
非支配株主持分	1,149	1,115	△ 34	△3%
自己資本比率	43%	46%	—	—

### 総資産

売掛金や前払費用が増加した一方で、現預金が減少

### 負債

預り金が増加した一方で、前受金や賞与引当金が減少

### 純資産

配当金の支払いがあった一方で、純利益の計上により増加

# 連結財政状態



## キャッシュフローの状況

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期
営業キャッシュフロー	△ 311	△ 65
投資キャッシュフロー	△ 134	△ 112
財務キャッシュフロー	△ 324	△ 343
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	28
現金及び現金同等物の増減	△ 746	△ 493
現金及び現金同等物の期末残高	4,572	5,373

(単位:百万円)(百万円未満切捨て) ※ 上記表中(2022年度第2四半期)にはブロードメディアeスポーツ(株)の  
新規連結に伴う増加(17百万円)は記載していません

### 営業キャッシュフロー

税引前利益570百万円を計上したことや預り金が増加した一方、前受金の減少や売上債権の増加等により、マイナス65百万円

### 投資キャッシュフロー

通信制高校事業の拠点拡大に伴う資産の取得等により、マイナス112百万円

### 財務キャッシュフロー

配当金の支払いに加え、リース債務の返済や社債の償還等によりマイナス343百万円

## ◆2023年度第2四半期決算概要

### ◆株主還元

### ◆トピックス

#### 【ご参考】

事業セグメントの内容

取締役向け譲渡制限付株式報酬

サステナビリティ(人的資本)への取り組み

その他トピックス

# 株主還元(配当)

2023年度中間配当につきましては、期首の予定どおり見送らせていただきます

2023年度期末配当は、1株当たり33円(+3円増配)を予定しております

	中間配当 (1株当たり)	期末配当 (1株当たり)	連結 配当性向
2023年度(予定)	00円00銭	33円00銭	24.0%
2022年度(実績)	00円00銭	30円00銭	19.9%

引き続き、成長のために必要な投資との  
バランスを考慮しつつ  
株主還元を実施してまいります

## ◆2023年度第2四半期決算概要

## ◆株主還元

## ◆トピックス

### 【ご参考】

事業セグメントの内容

取締役向け譲渡制限付株式報酬

サステナビリティ(人的資本)への取り組み

その他トピックス

## 本格的なeスポーツ専用施設を全国に続々展開

9月 eスポーツ&プログラミング教室  
「ルネ中等部」岡山校を開設



10月「なんばeスポーツキャンパス」  
を2倍に拡張



4月の池袋キャンパス開校、7月の名古屋eスポーツキャンパス  
拡張移転に続き、今後もキャンパスの開校を推進

## 日本最大の高校eスポーツの祭典！ 「STAGE:0 2023」大会結果

リーグ・オブ・レジェンド部門

**優勝**

「XxかれはちるとれんxX」



フォートナイト部門

**準優勝**

「wkeyやめてください」



ヴァロラント部門

**優勝**

「Queimar」



## たくさんの応援、誠にありがとうございました！

※ 「Coca-Cola STAGE:0 eSPORTS High-School Championship 2023」とは:

同じ高校内のチームで日本一を争う高校対抗eスポーツ大会で、2023年のエントリー総数は2,134チーム、7031名が参加する日本最大の”高校eスポーツの祭典”です。

## 女性アイドルグループSKE48等の 芸能マネージメントを行う株式会社ゼストと提携



来春開校する「ゼスト エンタテインメント高等学院」で  
学業と芸能活動を両立したい生徒へ学習を支援

## ルネサンス日本語学院の イメージキャラクターに「マーフィー波奈」さんが就任



<https://youtu.be/eVAQS1R-v-w>

若い世代に絶大な人気を誇るバイリンガルインフルエンサー

## Z世代からの日本語教師養成も進める

# Nintendo Switch™向けソフト 『うちトレ』~【最短4分】筋トレ&有酸素運動~ 11月30日発売



(C)2022 Pocket

高強度な筋トレ「HIIT」と有酸素運動を組み合わせ、  
短時間で効率的な運動ができる本格的なフィットネスゲーム

# ご清聴ありがとうございました



本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみにも全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

## ◆2023年度第2四半期決算概要

## ◆株主還元

## ◆トピックス

### 【ご参考】

事業セグメントの内容

取締役向け譲渡制限付株式報酬

サステナビリティ(人的資本)への取り組み

その他トピックス

# 事業セグメントの内容



(2023年9月30日現在)

セグメント	事業内容	主な業務内容
教育	通信制高校	・イーラーニングシステムを利用した単位制・広域通信制高校「ルネサンス高等学校グループ」(「ルネサンス高等学校」「ルネサンス豊田高等学校」「ルネサンス大阪高等学校」)の運営
	日本語教育	・日本語研修・日本語教師養成講座を提供する「ルネサンス日本語学院」の運営
メディアコンテンツ	デジタルメディアサービス	・マルチデバイス向けコンテンツ配信サービス「クランクイン!ビデオ」「クランクイン!コミック」の提供 ・エンタメ・情報サイト「クランクイン!」「クランクイン!トレンド」の企画・運営
	コンテンツ販売事業	・テレビ放映権の販売、VOD権の販売、DVD/Blu-rayの販売 ・劇場映画の製作・配給
スタジオ・プロダクション	制作事業	・日本語字幕・吹替、難聴者向け字幕、視覚障害者向け音声解説、番組宣伝等の制作
放送	釣り専門チャンネル	・衛星基幹放送事業「BS釣りビジョン」の番組制作、放送及び、ケーブルテレビ局等への番組供給 ・映像の受託制作
	釣りビジョンVOD	・「釣りビジョン倶楽部」の運営 ・動画コンテンツ提供事業者向けの釣りコンテンツの提供
技術	アカマイサービス	・コンテンツを最適な形で配信する「CDNサービス」「セキュリティサービス」の提供
	クラウドソリューション	・クラウドゲームサービスの提供 ・通信事業者へのクラウドゲームプラットフォーム提供及びゲーム事業者へのクラウドゲーム機能提供 ・スマートフォン向けクラウドゲームアプリの提供
	デジタルシネマサービス	・ブロードメディア®CDN for theaterの提供、及び上映システム的设计・販売及びレンタル ・映画館へデジタル機材の導入を推進する配給・興行向けVPFサービスの提供
	ホスピタリティ・ネットワーク	・ホテルの客室・会議室へのインターネットサービスの提供、機器の監視及び保守サービスの提供
	システム開発	・設計からソフトウェア開発、保守運用までワンストップのシステム開発の提供
	その他ソリューションサービス	・グローバルに展開されたプライベートネットワーク「Aryaka」等の提供 ・画像解析技術を駆使した小売業向け次世代型AIソリューション「Vue.ai」の提供 ・CM素材をオンラインで搬入する「CMオンラインサービス」の提供
その他	プロeスポーツ推進事業	・プロeスポーツチーム「CYCLOPS athlete gaming」の運営 ・eスポーツ関連イベントの企画・運営
	ゲームパブリッシング事業	・Nintendo Switch向けのゲームソフトやVR専用ソフト等の企画・開発・販売および配信
	ネットワーク営業	・通信キャリア等の通信商材の拡販

# 事業セグメント別の連結経営成績



## 収益種別毎の売上高

上段:売上高(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

下段:構成比率

	合 計	ストック/フロー別の 収益内訳		独自商品/それ以外の 収益内訳	
		ストック	フロー	独自商品	独自商品以外
教 育	2,177	2,174 100%	2 0%	2,177 100%	— —
メディアコンテンツ	318	213 67%	105 33%	86 27%	232 73%
スタジオ・ プロダクション	899	— —	899 100%	899 100%	— —
放 送	1,166	982 84%	184 16%	1,166 100%	— —
技 術	2,188	1,954 89%	233 11%	393 18%	1,794 82%
そ の 他	110	12 11%	98 89%	100 91%	10 9%
合 計	6,861	5,338 78%	1,523 22%	4,824 70%	2,037 30%

- ✓ 教育、放送は独自商品による継続性の高いストック収益が中心
- ✓ 技術、メディアコンテンツは独自商品以外によるストック収益が中心
- ✓ スタジオ・プロダクションは短期の変動が大きいフロー収益が中心

# 取締役向け譲渡制限付株式報酬



2023年7月28日に決議した譲渡制限付株式報酬について、自己株式の処分が完了

- ✓ 企業価値の持続的な向上を図るためのインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることが目的
- ✓ 2022年6月24日開催の株主総会にて承認

処分期日	2023年8月25日
処分する株式の種類及び株式数	当社普通株式 15,000株
処分価額	1株につき1,525円
処分価額の総額	22,875,000円
処分先及び処分株式の数	当社取締役 5名 15,000株 (社外取締役を除く)

# サステナビリティ(人的資本)への取り組み



2022年度

## 育児休暇取得率

女性従業員は100%、男性従業員は60%

100%(目標)

60%

男性育休取得率

2022年(実績)

2026年(目標)

2022年度

## 女性管理職比率

16%

20%(目標)

16%

女性管理職比率

2022年(実績)

2026年(目標)

すべての従業員が高いモチベーションをもって働ける  
環境や仕組みの整備・運用を進める

## 「クランクイン！ニュースアプリ」をリリース

エンタメニュースをまとめてチェック！  
ビデオ&コミックで使えるポイントが毎日貯まる！



エンタメ総合情報と女性向けのライフスタイル情報の  
厳選記事を無料でお届け

# レインボーシックス シーズィの世界大会 “BLAST R6 Major Atlanta 2023”に出場



世界の強豪24チームが米国アトランタに集結  
現地時間10月31日から11月12日に渡って開催

創造力が生み出す優れた作品やサービスを

広く社会に普及させ

より豊かなコミュニティの形成・発展に貢献する

***<https://www.broadmedia.co.jp/>***



本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみ全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。